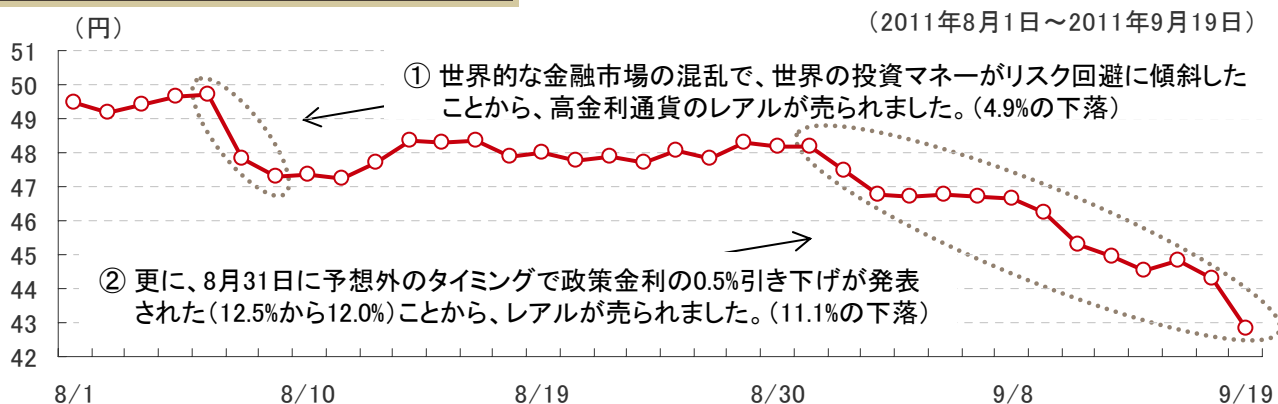




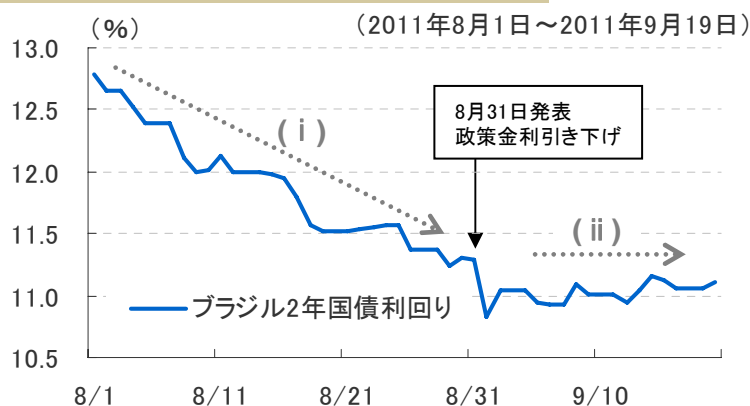
## 8月以降のブラジル・レアルと国債市場の動き

【図表1】 ブラジル・レアルの動き



8月以降のブラジル・レアル安は図表中の①と②の要因が重なって影響しています。②の金利要因に関しては、9月19日現在、金利先物市場では翌日物金利が10.64%(2013年1月限月)で取引されています。現行の12.0%と比較して市場は1.36%の追加利下げを既に織り込んでいます。利下げ以降レアル安が続きましたが、金利水準は先行して落ち着きを見せ始めています【図表2】。一方の①のリスク回避の動きに関しては、デフォルト懸念が台頭しているギリシャ救済に向けて欧州連合(EU)の協調体制が整うかにかかっています。当面は今週中にも予定されているギリシャ支援融資第6弾の合意がなされるかが注目されます。

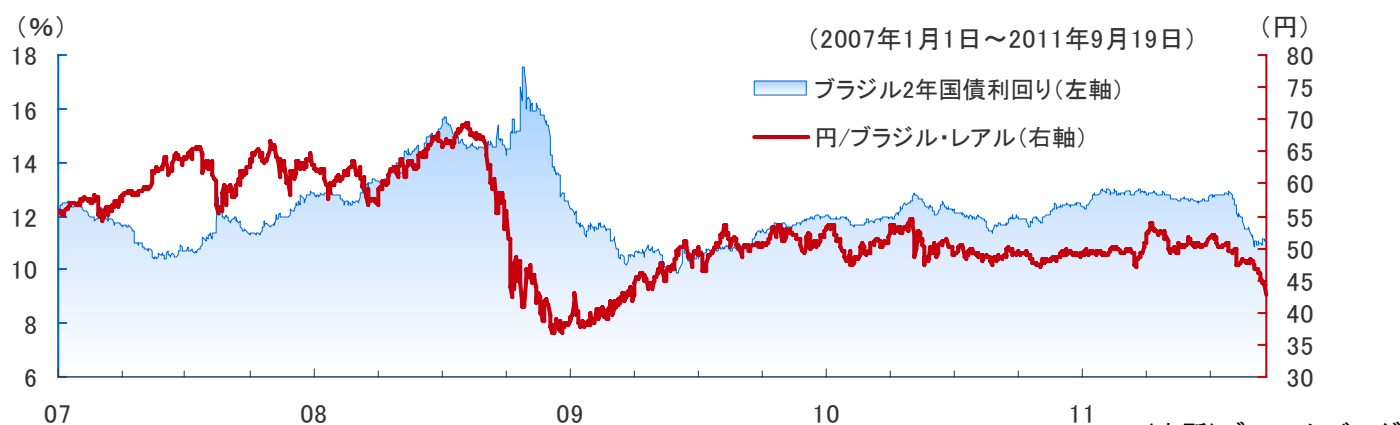
【図表2】 ブラジル国債市場の動き



- i. 8月1日にブラジル中央銀行が当面の利上げ打ち止めを示唆したことから、国債買いの好機と捉えた投機買いが先行し、利回りが低下しました。
- ii. 8月31日に政策金利の引き下げが発表され、翌日には国債が買われ、利回りが急低下しましたが、その後は下げ止まりを見せています。既に1.36%の追加利下げは織り込まれており、且つ未だにインフレ懸念は解消されていないことから、現在の水準から更に大幅な利回り低下が続くことは考えづらいと思われます。(8月のインフレ率は前年同月比7.23%)

【図表3】 『利回り水準』と『為替』の推移

世界的に低金利が続く中で、10%を上回る高金利通貨であるレアルへの売り圧力が定着することは考えづらいと思われます。



(出所)ブルームバーグ

# 投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は、大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 <b>3.15% (税込)</b> です。
換金手数料	料率の上限は、 <b>1.26% (税込)</b> です。
信託財産留保額	料率の上限は、 <b>0.5%</b> です。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 <b>年2.121% (税込)</b> です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 社団法人 投資信託協会  
社団法人 日本証券投資顧問業協会

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。